

§ 協会の動き（平成27年4月分）

☆平成27年度新入社員研修の開催

[人材育成委員会・担い手育成事業]

本年度の新規採用社員（前年度中途採用者を含む）を対象に、建産連研修センターにおいて4月2日、3日に雇入れ時安全教育を、6日、7日にビジネスマナー教育を各日にコース分けして実施、22社から52名の新入社員が参加しました。

開講に先立ち内山人材育成委員長が「様々な職種の中から電気工事という仕事を選んでくれた皆さんを歓迎します。今日から3日間、電気工事に携わる社会人として最低限必要な知識と安全意識の徹底、ビジネスマナーを勉強していただきます。先輩や同僚など周囲の人たちから多くの良いことを吸収し成長していただきたい。しかし、自分が正しい・それはおかしいと思ったら反発することも必要です。吸収し反発しながら成長して行っていただきたい。今日の研修は同じ業界で働く者同士が集う、またとない機会です。休み時間などを使い友好を深めて互いに切磋琢磨していただきたい。」と挨拶しました。

研修は初日から2日間、小泉一夫氏（ケイ・教育企画サポート事務所）を迎え労働安全衛生法カリキュラムに従って安全教育を実施しました。また6日、7日は井島鈴子氏がプロ意識の確立と電話マナーや対応の基本、組織におけるコミュニケーションの基本として報告・連絡・相談（ホウレンソウ）の重要性についてロールプレイング方式で研修を行いました。カリキュラムを無事修了した受講生には、正副委員長より修了証書を手渡しました。

講習後のアンケートには“敬語のつかい方や電話対応など勉強になった”“早く一人前になって会社のために働きたい”“大規模工事に携わりたい”“オリンピックの仕事に携わりたい”などたくさんの夢や希望が書かれておりました。入社から約一ヶ月、それぞれが各会社で社会人としての第一歩を踏み出していることと思います。新入社員の皆様のこれからのご活躍を期待しております。



[安全教育の様子]



[ロールプレイング方式でのマナー研修]



[修了証書授与]

☆1級電気工事施工管理技術検定試験準備講習会の開催（学科コース）

[技術研究委員会事業]

平成27年度1級電気工事施工管理技術検定試験の受験準備講習会(学科コース)が4月9日より開講いたしました。43名の受験予定者が参加、建産連研修センターと熊谷市スポーツ・文化村くまびあの2会場において5月末までの各7日間の日程で行われます。

この資格は難易度の高い国家資格で、試験も学科を6月、実地を10月と分けて実施されます。

小泉一夫氏（ケイ・教育企画サポート事務所）を講師に迎え、オリエンテーション・ガイダンスを行った後、7日間にわたって模擬試験形式で徹底的に弱点などを克服。模擬試験結果の添削、採点・評価、個人別学習指導を行い試験突破を目指します。

初学者から経験者まで様々なレベルに合わせた学習ができ、受講者の合格率は学科・実地ともに平均を上

回っており、好評な講習会です。

学科試験は6月14日、合格発表は7月24日になります。受験予定の方は、本試験に向け頑張ってください。



☆第2種電気工事士筆記試験準備講習会(筆記コース)

[技術研究委員会事業]

平成27年度第2種電気工事士試験の準備講習会が4月27日より開講いたしました。

関根康明氏(SEED)を講師に迎え、電気工学等の基礎・施工管理法・法規・施工経験の書き方を学びます。18名の受験予定者が参加、建産連研修センターにおいて6月までの計4日間の日程で行われます。

試験は6月7日、合格発表は7月6日になります。

